

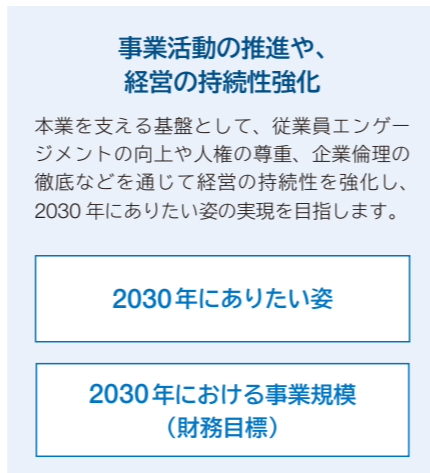
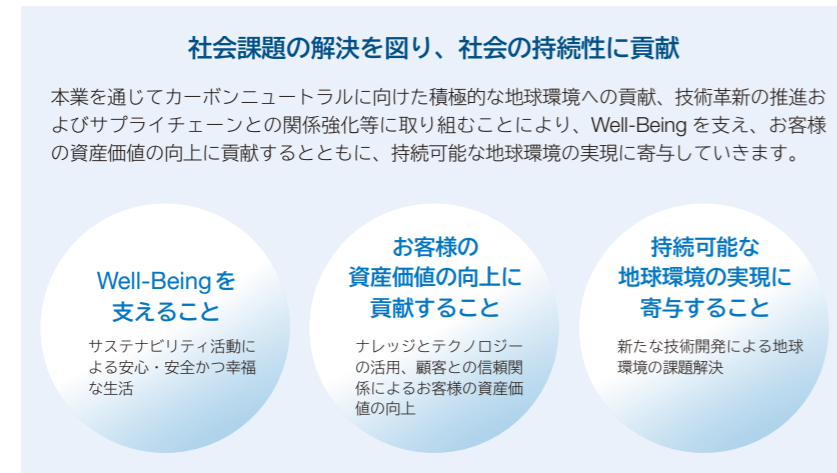
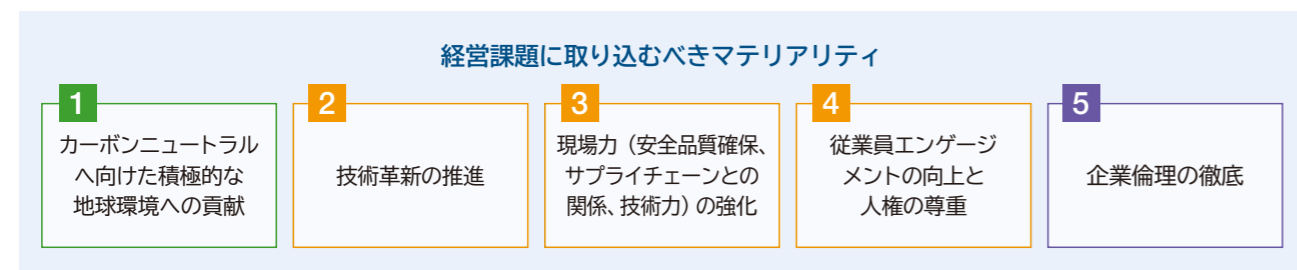
# SNK Vision 2030

新日本空調グループは、設立 50 周年を迎えた 2019 年に、当社グループの未来における企業価値の永続的向上に向けて、新たな企業理念である「使命」と「価値観」や、「会社の方針」と私たちの「行動指針」を再定義しました。また、2020 年には、将来起こりうる変化やその先の見通しに対して、柔軟かつ機敏に対応できる企業グループであるために、2030 年を節目とした当社グループの長期経営方針となる 10 年ビジョン「SNK Vision 2030」を定め、以降その基本戦略のもとに中期経営計画を策定することとしました。そして、基本方針を実現するための 5 つの基本戦略「事業基盤増強戦略」「収益力向上戦略」「デジタル変革戦略」「企業統治戦略」「人的資本戦略」を定めて事業運営を進めています。

## SNK Vision 2030 の基本方針

新日本空調グループは、持続可能な地球環境の実現と、お客様資産の価値向上に向け、ナレッジとテクノロジーを活用するエンジニア集団を目指します。

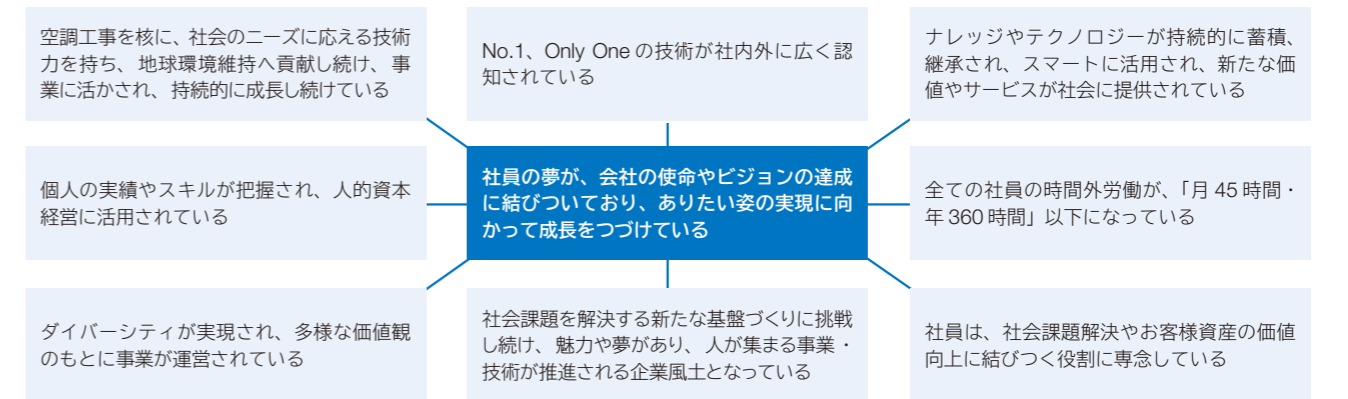
## SNK Vision 2030 とマテリアリティ



☒ マテリアリティ詳細は p.25-26 をご覧ください

## 2030 年にありたい姿

SNK Vision 2030 Phase II 策定に当たり、2030 年の SNK グループで働く従業員が、何を目指し、どのような価値を社会に提供していくのかを「ありたい姿」として描きました。そして、「ありたい姿」の実現に向けた進むべき方向性を、中期経営計画 5 つの基本戦略と対処すべき基本課題に落とし込み、「社会との対話」を通じて実現を目指します。

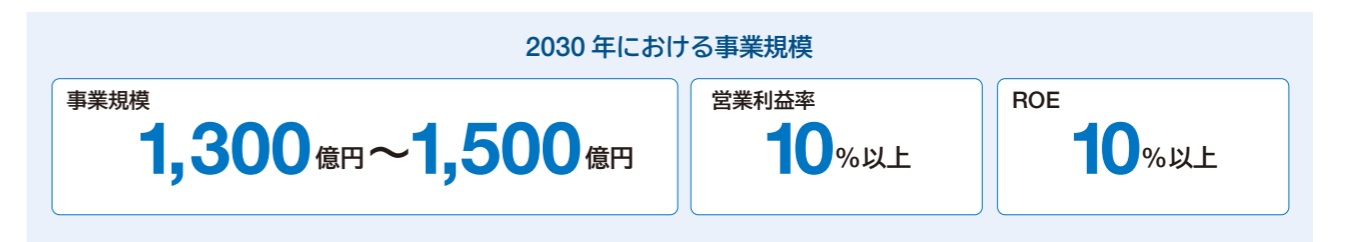


## SNK Vision 2030 の 3 つの Phase および経営数値目標・実績



将来の成長に向け、人的資本やデジタル変革、成長事業へ向けた投資を拡大する一方、受注採算性の向上や原価低減活動の浸透、業務効率の向上効果などにより、改善を継続して実施し、受注高、完工高、営業利益、当期純利益において目標を達成しました。

設備投資における市場の動向や繰越高の増加、効率的なコスト管理を行い、我々のビジョンの実現と成長を加速するため、中期経営計画 SNK Vision 2030 Phase II の最終年度である 2026 年 3 月期における経営数値目標を一部上方修正しました。



## Phase I および Phase II における業績推移

